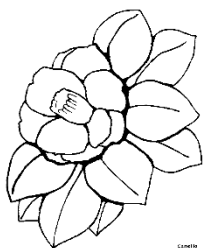


徳泉寺 報恩講 ご案内



合掌 秋気いよいよ深まり、朝夕寒冷を覚える季節となりましたが、皆様におかれましてはいかががお過ごしでしょうか。
本年も、「報恩講」が近づいて参りましたので、ご案内いたします。

「これより西方に、十万億の仏土を過ぎて、世界あり、名づけて極楽という。その土に仏まします、阿弥陀と号す。いま現にましまして法を説きたまう。」

〔仏説阿弥陀経〕

西方に極楽という世界があり、そこに阿弥陀ましますことが語られる場面です。西方とは太陽の沈むところ、ひいては全てのものの帰るところです。

私たちも帰る場所がなければ、この世の迷子です。腹がたつたとき、嬉しいとき、悩むとき、行き詰ったとき、そこで帰る場所があるかどうかが人生において一番大事な点です。

その「帰るべき場所」を知らせる声が、私たちが親しんでいる「南無阿弥陀仏」です。その声を聞きながら日々を過ごしていきたいものです。

本年はコロナウイルス感染拡大防止のため、日程を変更します。

日時

十一月十八日（水）十九時（勤行・法話）～二十一時頃終了
十九日（木）十時（勤行・法話）～十二時頃終了

講師 当時住職・若院

※ お斎はありません。十九日は午前中のみ日程です。
※ 堂内でのマスクの着用にご協力ください。

様